

令和5年度 高松市下水道事業会計 決算の概要

高松市都市整備局下水道部

1. 令和5年度決算のポイント

(1) 決算規模 (税込)

		令和5年度 A	令和4年度 B	前年度比較 A - B	
				増減	前年比率 %
決	算 規 模	194 億円	196 億円	▲ 2 億円	99.0 %
	収 益 的 支 出 (3 条 予 算)	102 億円	103 億円	▲ 1 億円	99.3 %
	資 本 的 支 出 (4 条 予 算)	93 億円	94 億円	▲ 1 億円	98.6 %

※四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率等が一致しない場合がある。

(2) 決算のポイント

- 決算規模は、資本的支出（施設整備事業費）などの減少に伴い、194億円
前年度から2億円（1.0%）減少
- 下水道使用料は、41.8億円（▲0.1%） 有収水量の減（▲134,300 m³）
- 一般会計繰入金38.6億円（+0.8%） などにより減少
- 企業債残高は、前年度比▲28億円の773億円
- 内部留保資金は、前年度比▲2.9億円の21.5億円
- 汚水処理人口普及率は、前年度比+0.4ポイントの89.7%

2. 業務の状況

(1) 水洗化率等

項 目		令和 5 年度	令和 4 年度	前年度比較	
				増減	前年比率 %
行政区域内人口	人	417,963	419,628	▲1,665	99.6
処理区域内人口	人	269,184	269,857	▲673	99.8
処理区域面積	ha	5,508.5	5,505.5	3.0	100.1
水洗化人口	人	250,119	249,916	203	100.1
水洗化率	%	93.1	92.7	0.4	—
污水处理人口普及率	%	89.7 (89.5)	89.3 (89.0)	0.4	—

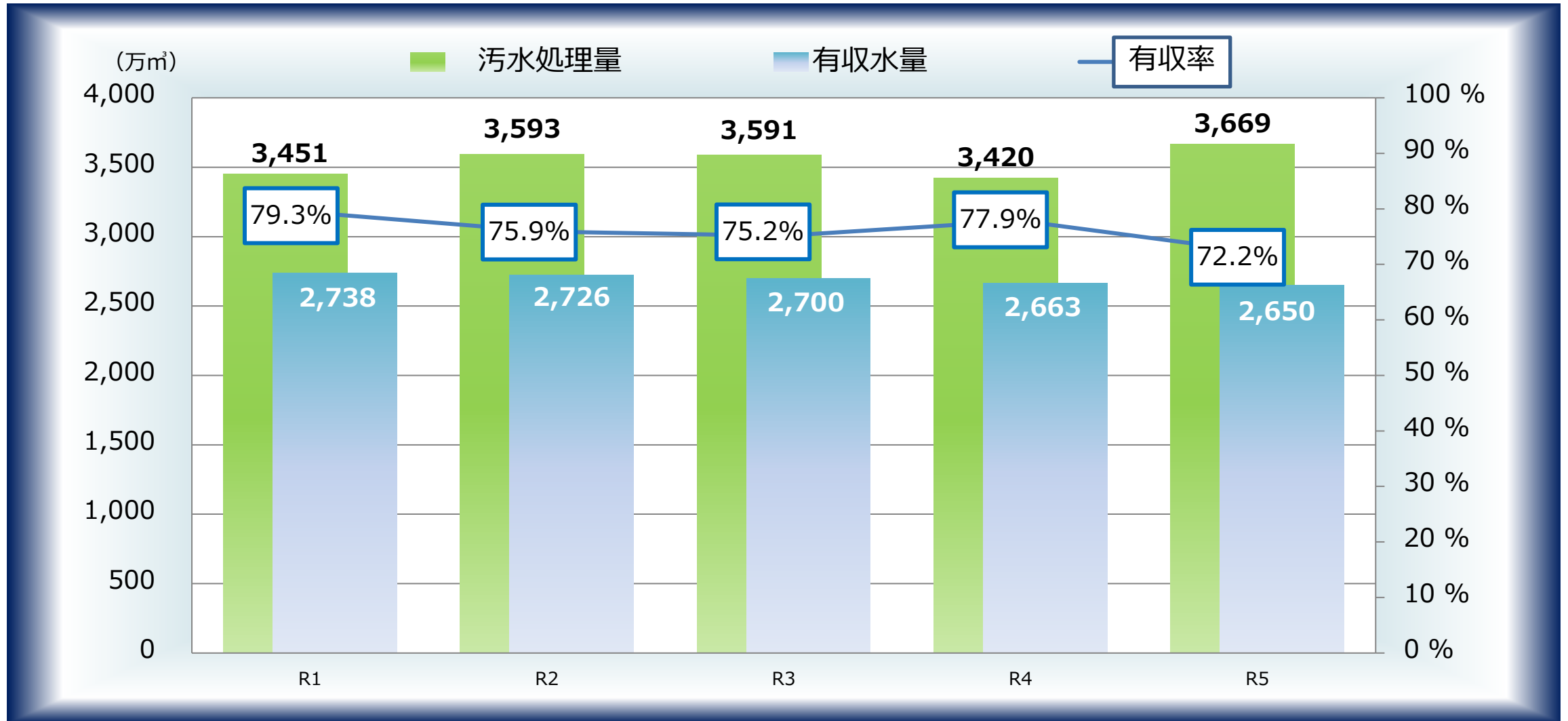
※污水处理人口普及率は、合併処理浄化槽等を含む。

※（ ）は、第4次高松市生活排水対策推進計画の年次目標の数値である。

※污水处理人口普及率（全国：令和4年度は92.9%、香川県：令和4年度は81.1%）

2. 業務の状況

(2) 処理水量及び有収水量



※有収率中核市平均 80.6% (R4 年度決算統計データ (公共下水道のみ))

3. 収益的収支（税抜）の前年度比較

単位:百万円

区分	5 年度	4 年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
下水道事業収益	9,944	10,026	▲81	99.2	
1 営業収益	6,403	6,408	▲5	99.9	
下水道使用料	3,804	3,807	▲3	99.9	▲有収水量の減少
一般会計繰入金	2,361	2,364	▲3	99.9	▲雨水処理に要する経費の減少に伴う減 + 污水处理施設共同処理収益の増
その他(MICS,再生水等)	239	237	2	100.7	
2 営業外収益	3,541	3,617	▲76	97.9	
一般会計繰入金	560	597	▲37	93.8	▲雨水処理に要する経費の減少に伴う減
その他	2,981	3,020	▲39	98.7	▲減価償却費の減少に伴う減
3 特別利益	0	0	0	123.6	
下水道事業費	9,944	10,026	▲81	99.2	
1 営業費用	9,034	9,046	▲13	99.9	
管きよ費	334	310	25	107.9	+ 修繕費の増
ポンプ場費	409	384	25	106.6	+ 分解整備業務委託の増
処理場費	1,454	1,451	3	100.2	+ 污泥収集運搬業務委託の増
排水設備・業務費	362	358	4	101.1	+ 下水道使用料等徴収事務委託料の増
総係費	188	201	▲13	93.6	▲人件費（退職手当）の減
減価償却費等	6,286	6,343	▲57	99.1	▲減価償却費の減
2 営業外費用	911	979	▲68	93.0	
支払利息等	911	979	▲68	93.0	▲企業債利息の減
3 特別損失	0	0	0	21.8	
当年度純利益	0	0	0	-	

4. 資本的収支（税込）の前年度比較

単位:百万円

区分	5 年度	4 年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
資本的収入	5,507	5,791	▲284	95.1	▲起債対象事業費の減少に伴う減 + 資本費平準化債償還額の増加に伴う増 (交付税措置) ▲補助対象事業費の減少に伴う減 + 工事負担金の増
1 企業債	3,627	3,959	▲332	91.6	
2 他会計出資金	936	867	70	108.1	
3 国・県補助金	915	940	▲25	97.3	
4 分担金及び負担金	28	25	3	113.7	
5 その他	1	0	0	160.5	
資本的支出	9,251	9,377	▲127	98.6	翌年度への繰越額の増 前年度からの繰越額の減 主な施設整備事業 下水道管路施設改築工事（8、10～16工区） 447 西部バイパス幹線接続工事 363 宮川雨水幹線工事 300 日新ポンプ場放流きょ工事 203
1 建設改良費	2,838	2,907	▲69	97.6	
資産購入費	3	2	1	139.7	
施設整備事業費	1,178	949	229	124.2	
繰越施設整備事業費	1,658	1,957	▲299	84.7	
2 企業債償還金	6,412	6,469	▲57	99.1	
3 その他	0	1	▲1	0	
収支差引（補てん財源）	3,744	3,587	157	104.4	

5. 予算執行状況（税込）

収益的収支（3条予算）

単位:百万円

科 目	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
下水道事業収益	10,521	10,344	177	98.3 %	一般会計繰入金の減 一般会計繰入金の減
1 営業収益	6,958	6,803	155	97.8 %	
2 営業外収益	3,563	3,541	22	99.4 %	
3 特別利益	0	0	0	—	
下水道事業費	10,413	10,194	219	97.9 %	維持管理経費(管きよ費・処理場費等) 消費税等
1 営業費用	9,431	9,250	180	98.1 %	
2 営業外費用	971	943	28	97.2 %	
3 その他	12	0	11	0.7 %	

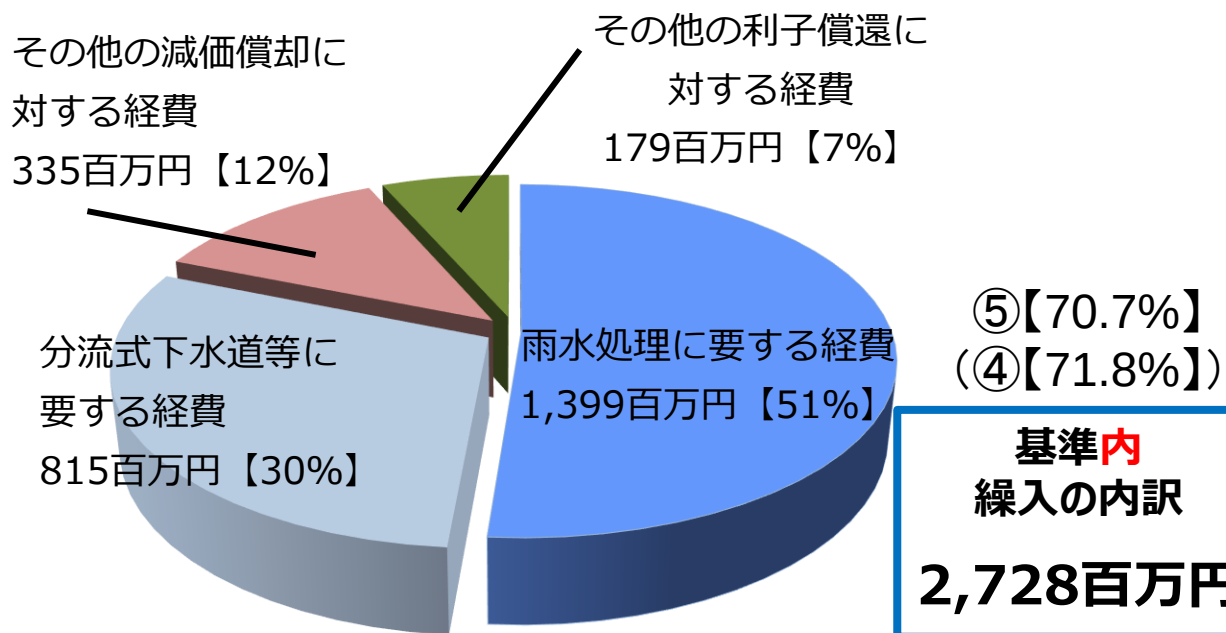
資本的収支（4条予算）

科 目	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
資本的収入	8,225	5,507	2,718	66.9 %	建設改良費の繰越 "
1 企業債	5,485	3,627	1,858	66.1 %	
2 国・県補助金	1,771	915	856	51.7 %	
3 その他	969	965	4	99.6 %	
資本的支出	12,048	9,251	2,798	76.8 %	繰越額（R 5→6） 25億円 繰越額（R 4→5） 20億円 のうち不用額 3億円
1 建設改良費	5,627	2,838	2,789	50.4 %	
2 企業債償還金	6,413	6,412	1	100.0 %	
3 その他	8	0	8	0 %	

6. 一般会計繰入金

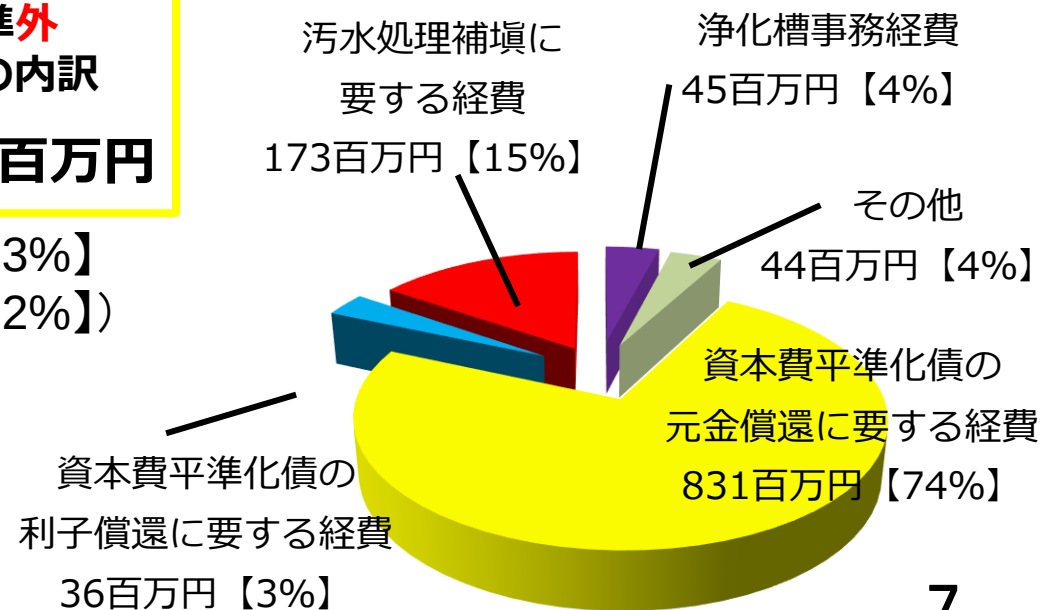
単位:百万円

	5年度	4年度	増減	R6予算	備 考
負担金	2,748	2,771	▲23	3,416	雨水処理に要する経費、分流式下水道等 など
補助金	173	190	▲17	159	汚水処理補填、水洗便所貸付金事務費 など
出資金	936	867	70	1,007	資本費平準化債、特別措置分（元金） など
合 計	3,857	3,828	29	4,582	
繰出基準内	2,728	2,747	▲19	3,375	総務省通知
繰出基準外	1,129	1,081	48	1,206	高松市ルール

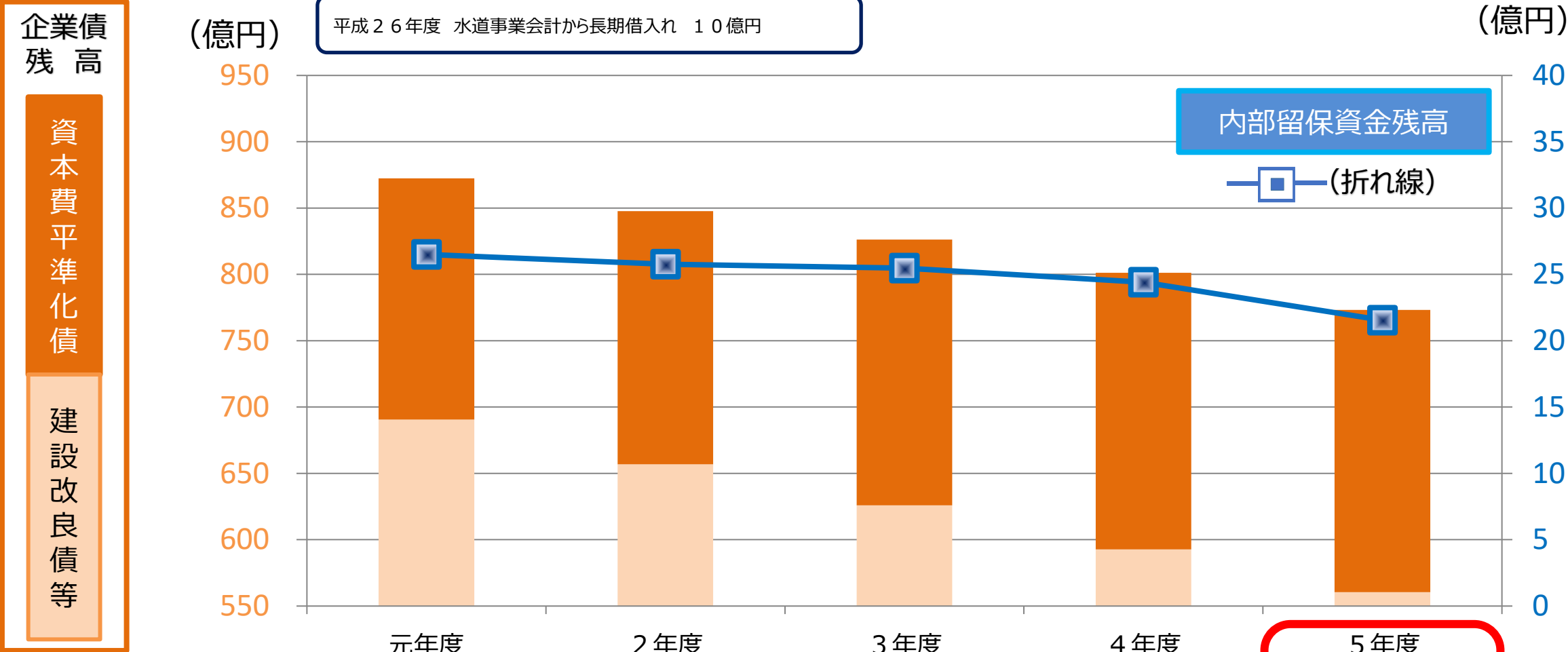


**基準外
繰入の内訳
1,129百万円**

⑤【29.3%】
(④【28.2%】)



7. 企業債残高及び内部留保資金残高の推移



企業債残高		872.4	847.7	826.2	801.1	773.2
	建設改良債等	690.5	656.8	625.8	592.6	560.4
	資本費平準化債	181.9	190.9	200.3	208.5	212.8
内部留保資金残高		26.5	25.8	25.5	24.4	21.5